



2023 SUPER FORMULA Rd.5

2023.06.17-18 SPORTSLAND SUGO

はじめに

全戦のSFオートポリス大会から約一ヶ月のインターバルを挟み第5戦菅生大会を迎えるました。予選では苦戦したものの決勝ではそれまでとは違い、速いレースペースを見せられていたため、その結果を踏まえてチームと細かなミーティングを繰り返しながら今大会の準備を行ってきました。2023年シーズンのSFも今大会で折り返しを迎えるため、後半戦に向けて右肩上がりに結果を残していくためにも、必ずやいい結果を持ち帰るという強い気持ちで現地に向かいました。

6月17日(土) フリープラクティス

菅生での初めてのSFはこれまでのサーキット以上にチャレンジングでしたが、一周の距離も短いので比較的早く習熟を進めることができました。しかし、セッション前半にスロットル系のトラブルが出てしまったことで約30分を失い、限られた時間で予選に向けた準備をせざるを得ませんでした。セット変更は事前にチームと決めてきたことを行い、考えていた方向に進めることができたのでよかったです。タイム的には上位にいるわけではなかったですが、予選に向けてはこれまでよりも自信を持てる内容でした。

6月17日(土) 予選

これまでのレースよりも自信を持って望んだQ1は、大きなミスもなく一周をまとめることができました。トラフィックやタイヤのウォームアップなど、事前に準備してきたことが良い方向に進み、初めてQ1を突破することができました。Q2に向けては、Q1Bグループの動向を見ながら少し戦略を変えて臨み、ドライビングもQ1以上にアジャストできました。結果は9位と決して満足できるものではないですが、Q1から約1秒以上タイムアップしたことや、チームメイトとの差もわずかだったことを考えれば、確実に前進できていると感じることができました。

6月18日(日) 決勝

初のシングルグリッドからスタートした決勝は、良いスタートを決めることができ1周目に7位に上がりました。その後も前の集団についていき、これまでの課題であったロングランのペースも良くなっていると実感しました。しかしながら、10周を過ぎたところで公式練習に発生したものと同様のスロットル系トラブルが発生してしまい、そこからはペースが上がらない苦しいレースになりました。結果的にポイント圏外でレースを終えることになったのは非常に悔しいです。決勝のマシンバランスも確実に良くなっていることは感じたのでトラブルが発生してしまったことは残念ですが、次戦につながるレースになったと思います。

おわりに

菅生大会はチームとしても昨年度に良い結果が出ているコースですので、ここで必ずや結果を出すという気持ちで準備を進めてきました。結果は悔しいものとなりましたが、内容に関して言えば、ベストグリッドを獲得し決勝のマシンバランスも良かったので、前進を感じられるポジティブな内容でした。この結果を元に次戦に向けてさらに努力していく所存です。まずはすぐに富士でテストがあるので、そこで色々なテストをしたいと思います。引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

**HONDA**

